

NPO おくすり教室 学生アンケート解析結果

2013/6/28

恵那 東野小学校

薬学生15名

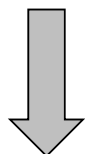
くすり教室のスケジュール

薬学生指導



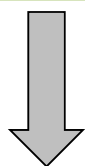
薬学生にはあらかじめ実験手順について説明し、必要な知識を充足させてから参加させた。

導入講義（約45分間）



薬学生による講義では、病気の症状やくすりの必要性などの基礎知識の確認、くすりの服用時間や飲み忘れの対処法などについて、イラストを用いたスライドによって視覚的に理解をし易く説明した。

体験実験（約45分間）



薬学生は、グループ毎に2名配置し、児童たちの実験の補助、講義内容の補足、各実験終了後の解説や質問に対応し、児童が学習内容をより深く理解できるよう配慮した。

体験実験後薬学生アンケート

体験実験終了後、薬学生は本取組みに対する参加動機、本取組みを通して得られたことなどについて、アンケート調査を行った。

薬学生用アンケートの内容

初回参加

初回、複数回 共通項目

「くすり教室」アンケート



本日の「くすり教室」のお手伝いはいかがでしたか？
ぜひ皆様の感想をお聞かせ下さい。

学年に○をつけてください。

1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ M1 ・ M2 ・ その他 ()

どちらですか？ ○をつけてください。

男性 ・ 女性

本日は何回目の参加ですか？ ○をつけてください。

初めて ・ 2～4回目 ・ 5回目以上

☆今回初めて参加された方へ☆

1. 参加しようと思った理由を教えてください。

2. 今日は何をしましたか？

指導方法を習った ・ 経験者と共にグループを担当した

3. 上記を行い、何か得られたことはありましたか？

とてもあった ・ すこしあった ・ あまりなかった ・ 全くなかった

4. 上記であると答えて下さった方は、どのようなことが具体的に教えてください。

5. このような経験は、将来薬剤師として働く際に役に立つと感じますか？

とても感じる ・ すこし感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない

6. 上記の理由として、どのような点でそう感じられたのが具体的に教えてください。

7. 今後もこのような活動に参加したいと思いませんか？

ぜひ参加したい ・ すこし参加したい ・ あまり参加したくない ・ もう参加したくない

8. 上記の理由を教えてください。

9. その他、ご意見やご感想をお書き下さい。

複数回以上参加 (2～4回目または5回目)

☆複数回参加されている方へ☆

1. 今回も参加しようと思った理由を教えてください。

2. 今日は何を担当しましたか？

導入講義 ・ 児童グループ ・ 保護者グループ ・ 学生グループ ・ トラブル対応

3. 上記を行い、何か得られたことはありましたか？

とてもあった ・ すこしあった ・ あまりなかった ・ 全くなかった

4. 上記であると答えて下さった方は、どのようなことが具体的に教えてください。

5. これまで参加した時以上に、もしくは今回新たに、何か得られたことはありましたか？

とてもあった ・ すこしあった ・ あまりなかった ・ 全くなかった

6. 上記であると答えて下さった方は、どのようなことが具体的に教えてください。

7. このような経験は、将来薬剤師として働く際に役に立つと感じますか？

とても感じる ・ すこし感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない

8. 上記の理由として、どのような点でそう感じられたのが具体的に教えてください。

9. 今後もこのような活動に参加したいと思いませんか？

ぜひ参加したい ・ すこし参加したい ・ あまり参加したくない ・ もう参加したくない

10. 上記の理由を教えてください。

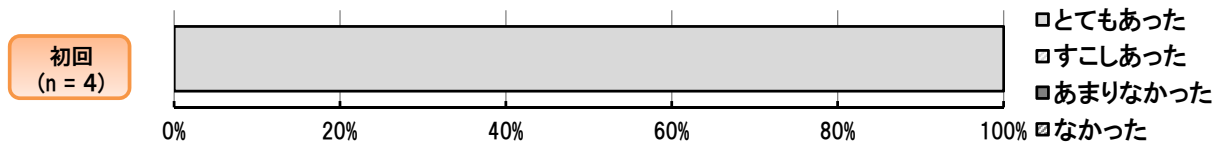
11. その他、ご意見やご感想をお書き下さい。



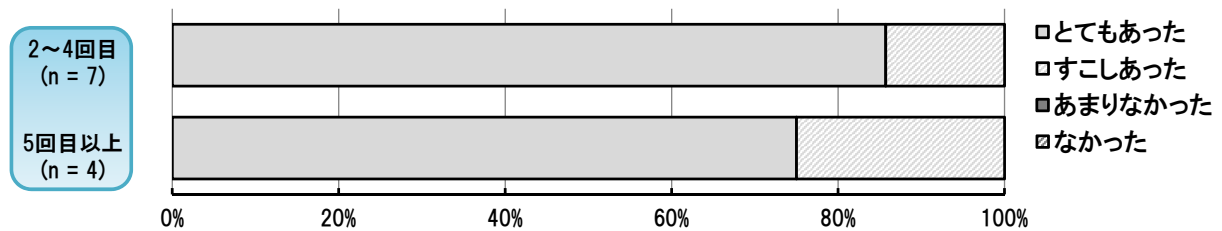
☆本日はどうもありがとうございました☆

薬学生用アンケート結果①

1. くすり教室で役割(講義・児童グループ)を担い何か得られたことはありましたか？

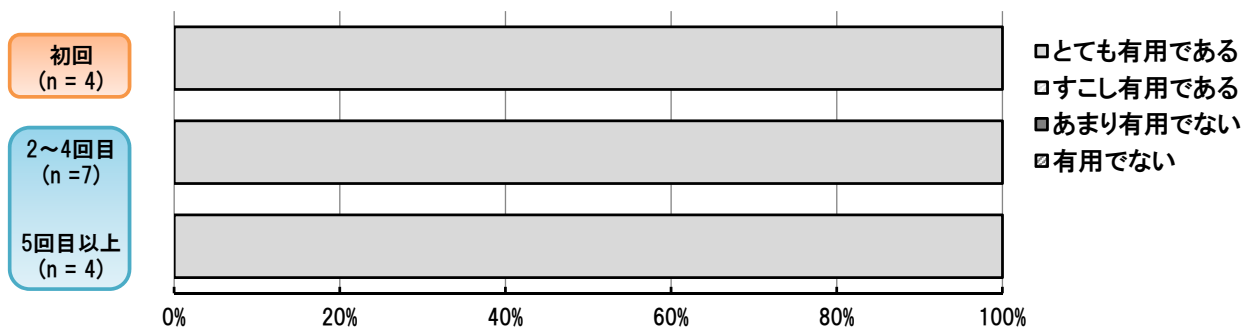


2. これまでに参加した以上に、もしくは今回新たに何か得られたことはありましたか？

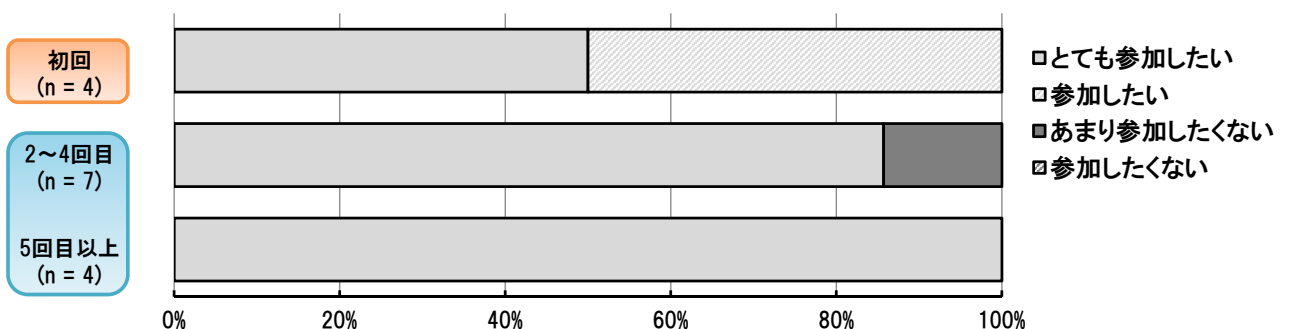


薬学生用アンケート結果②

3. このような経験は、薬学生に有用であると感じますか？



4. 今後もこのような活動に参加したいと思いますか？



薬学生用アンケートにおける自由記載

ー参加しようと思った理由ー

＜初回参加＞	
	楽しそうだったため
	小学生を教える機会は多くないと思い、とても興味がわいたため

＜2～4回目の参加者＞	
	小学生とふれる良い機会であるため
	薬についてあまり知らない小学生に少しでも興味を持って欲しく、その手助けができたらと思ったため

＜5回目以上の参加者＞	
	研究室の活動として

薬学生用アンケートにおける自由記載

ー本取組みを通して得られたことー

＜初回参加＞	
	小学生に教えたり、少数グループまとめたりすることの難しさ
	子供たちが理解してくれた時にとってもやりがいを感じた

＜2～4回目の参加者＞	
	1年生から6年生まで年齢が離れていたため、学生によって理解度が違い、それぞれに合った説明の必要性を感じた
	小学生がどのようなことに興味をもち、その考え方を学ぶことができた

＜5回目以上の参加者＞	
	児童に対しての接し方、1人1人取り組み姿勢が異なることを学んだ
	子供に説明する点は、何回やっても学ぶことが多い

薬学生用アンケートにおける自由記載

—このような取り組みが薬学生に有用である理由—

<初回参加>
わかりやすく説明することの大切さが分かったから
教える側の立場になることで、将来薬を扱うものとしての立場を意識できたため

<2~4回目の参加者>
人に伝えることの難しさがわかることができ、今後にも活かすことができる
小さい子にわかりやすく説明するにはどうしたらよいか、考えながら取り組めるから

<5回目以上の参加者>
子どもたちに分かりやすく薬について教えるという能力が身に付く
学生間の協力や主体となって行動する機会であるため

薬学生用アンケートにおける自由記載

—今後も参加したいと思った理由—

<初回参加>
学ぶことがあるし、子供たちと接するのは楽しい
就職した後も多くの子どもに教える機会はほとんどないと思うから

<2~4回目の参加者>
今後も数多くの人に薬を正しく使用してほしい、その手助けをしたいと思ったから
自分自身の知識の復習ができ、薬の説明のむずかしさも学べるため

<5回目以上の参加者>
小学校にとって雰囲気は全然ちがいで、毎回得られることがあるから
児童に元気をもらえるから

まとめ

- ◆ 初回参加および複数参加の薬学生の**93.3%**が「担い何か得られたことはありましたか？」「このような経験は、薬学生に有用であると感じますか？」「今後もこのような活動に参加したいと思いますか？」に対して**肯定的な回答**をした。自由記載からも、「子供たちに教えることはとても難しいと感じたが、理解してくれた時にとってもやりがいを感じた」、「コミュニケーションに自信がもてるようになった」との回答が得られた。
 - 本取組みに**参加することで、薬育活動に対するモチベーションが高まり、薬学生のコミュニケーション技術の向上にも繋がる**と示唆された。
- ◆ 「今回新たに何か得られたことはありましたか？」という項目に対して、複数参加者の**100%**が**肯定的な回答**をした。
 - 「グループ全体を把握して行動する力が身に付いた」や「学生によって理解度が違い、それぞれに合った説明の必要性を感じた」などの回答があり、繰り返し参加することで、**新しく得られることがある**と示唆された。
- ◆ くすりの講義、実験授業を**薬学生が主体**となって行うことは、児童にくすりに対する関心を育て、正しい使い方や知識を普及させ、意識を高めることにも繋がり、薬学生の教育ツールとしても非常に有用であると考えられる。